

2025年度 慶應義塾大学 一般選抜
文学部 外国語（ドイツ語） 解答例

I.

出題の意図は以下の通り：

近現代ドイツに関わる比較的長めの文章を読み、その大意を把握する力を問う問題。問題文は、現代のドイツにおける諸メディアの状況が「旧西ドイツ」中心になっており「旧東ドイツ」の声が多角的には報じられていないことを批判的に報告する新聞記事である。本文では、文章全体の流れを把握するという観点から、やや複雑な文法項目を含んだ文を、文脈に照らして正確に読み解く力が求められる。ある程度抽象度の高い文章を読むために、日頃から小説だけでなく新聞や雑誌の論説や文化欄などに接し、評論的な文章に慣れていくことが重要である。

II.

出題の意図は以下の通り：

短めの文章を全訳するという課題を通して、ドイツ語の文章を正確に理解できるかどうかを問う問題。問題文は、スヴェン・レーゲナーが東西ドイツ再統一後に発表した小説の一節で、壁崩壊前に西ベルリンに住んでいた主人公「レーマン氏」の他者に対する独特な接し方が何気ない日常的な場面を通して表現されている文章である。純粹な情報伝達を目的としたテキストではなく、複層的な意味とニュアンスに富んだ文学的なテキストを、文意に即して的確に訳する力が求められている。

III.

出題の意図は以下の通り：

独作文の問題。ドイツ語文法の理解の正確さを測るために、日本語の文章を中級レベルの文法事項（副文、話法の助動詞、接続法、再帰動詞、zu 不定詞など）が含まれるドイツ語文に訳すことが課題となっている。

解答例は以下の通り：

1. Ich möchte in der Zukunft um die ganze Welt reisen.
2. Dieses Restaurant ist dafür bekannt, frische Zutaten zu verwenden.
3. Sie hat mir den Inhalt des Films ausführlich erzählt.
4. Wir planen, am nächsten Samstag im Park ein Picknick zu machen.
5. Es war nicht einfach, dieses Problem zu lösen.
6. Er sammelt viele Erfahrungen in seinem neuen Arbeitsplatz.
7. Ich interessiere mich für die deutsche Kultur und möchte mehr darüber lernen.
8. Wenn das Wetter heute gut wäre, würden wir einen Ausflug machen.

以上